

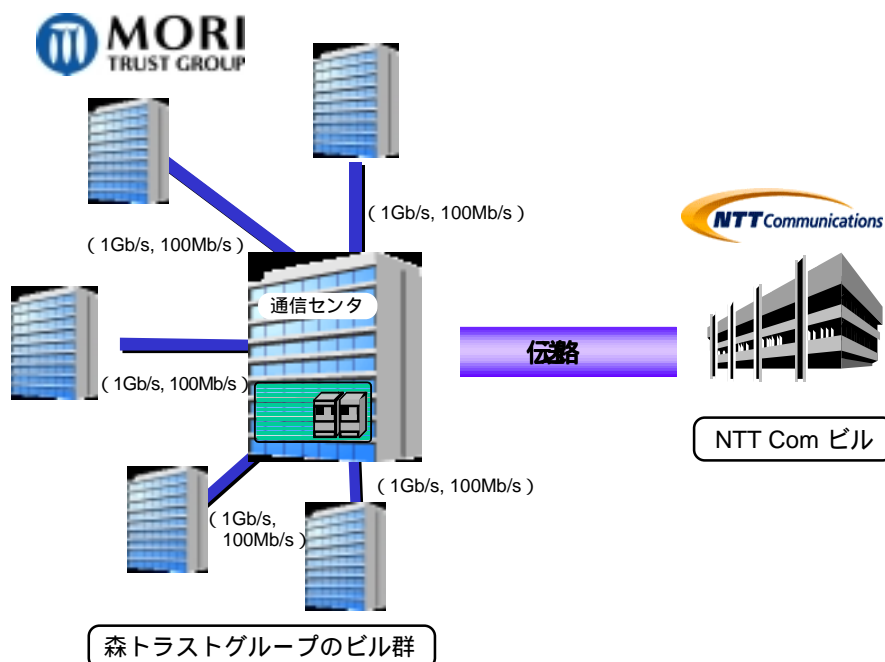
## 森トラストグループのビル群にNTTコミュニケーションズが大容量通信網を構築 ～ テナント向けに高速・広帯域のネットワークサービスを安価に提供 ～

森トラスト株式会社（以下森トラスト、所在地：東京都港区、代表取締役社長：森 章）とNTTコミュニケーションズ株式会社（以下NTT Com、所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木正誠）は、森トラストグループのテナントを対象にした低廉な高速・広帯域ネットワークサービス提供についてパートナーとして事業展開していくことに合意し、今春よりサービスを開始いたします。

### 1. 概要

森トラストとNTT Comは、森トラストグループが運営管理するビル群を光ファイバーで結び、「森トラストネットワーク」を構築し、森トラストグループのテナントを対象に高速・広帯域のブロードバンドサービスを提供いたします。このような構成でサービスを提供していくのは今回が初めてのケースとなります。また、「森トラストネットワーク」構築に際しては、森トラストとNTT Comが出資して設立した株式会社日本インテリジェントビルシステムズ（所在地：東京都港区、代表取締役社長：森 章）が企画検討にあたり、今後のサービス運営にも参画する予定です。

- (1) 森トラストのビル群の中核となる大規模ビルに通信センタを構築し、そこにNTT Comのビルから大容量の通信線を引き込みます。
- (2) 通信センタを中心に、半径約1km圏内の森トラストグループの保有・賃貸ビルを高速・広帯域ネットワークで結びます。
- (3) 森トラストグループのテナントは、NTT Comの高速・広帯域サービス「Arcstar ブロードバンドアクセス<sup>(1)</sup>」や「Arcstar ダイレクト<sup>(2)</sup>」を利用することで、高速インターネットサービスや音声サービス等を低廉な料金で利用できます。



## 2. 提供サービス

### (1) インターネットサービス

#### ・高速インターネットサービス

テナントのITビジネス化の推進において、今後のe-business展開に不可欠な、高速インターネット環境を構築し、高品質のインターネット接続サービスを低廉な料金で提供します。国内の代表的なインターネットサービスの中では、最廉価の料金を実現します。

### (2) データセンタ利用サービス

#### ・ハウジングサービス ・ホスティングサービス

テナントのITビジネス化の進展に向けて、インターネット接続やサーバ運用管理の重要性が増す中、その様な環境を維持するコストも大きくなってきており、NTT Comのデータセンタサービスを利用することで、大幅なコスト削減が実現できます。

アクセス回線については、サーバに親和性のある高速のイーサネット回線を低廉な料金で提供します。

### (3) 音声系サービス

#### ・国際通信サービス ・国内通信サービス

Arcstarダイレクトに各種割引サービス等を組み合わせることにより、市内、市外、更には国際の音声系サービスを低廉な通話料金で提供します。

## 3. パートナリングの背景

森トラストグループでは、都心部を中心に保有・賃貸しているビル群に高品位の通信環境を付加価値として整備することで、ビルの競争力を高めていきたいと考えています。

NTT Comにとっては、グローバルな企業をテナントに持ち、地域的にも集中してビルを保有・賃貸している森トラストグループと連携することで効率的なネットワークによる通信サービスの拡大を図ることができます。

## 4. 他通信事業者との違い(本サービスの特徴)

- (1) 国内最高速レベルの最大1Gb/sのブロードバンドサービスを提供いたします。
- (2) 高速・広帯域のブロードバンドサービスを、廉価に提供いたします。
- (3) 森トラストビル群のテナントを対象に、音声系サービスを廉価に提供いたします。

## 5. テナントにおけるメリット

本サービスによりテナントに以下のメリットがあります。

低廉な料金(アクセス料金の半減)

豊富な提供メニュー(音声系、インターネット、データセンタ等)

高速・広帯域サービスの提供

高信頼性と高品質のサービス提供

## 6. サービス提供時期

2001年4月からサービスを開始し、順次サービス対象ビルを拡大展開していく予定です。

## 7. 今後のサービス展開

テナントの利便向上のため、NTT Comの電子調達マーケットプレイスサービス「.com Co-Buy(ドットコム コー・バイ)<sup>( 3)</sup>」によるMRO<sup>( 4)</sup> 調達支援やビジネスチャンス拡大に向けたオンラインショップ等の構築支援を行う「.com Market<sup>( 5)</sup>」等のコンテンツサービスの展開を検討しています。